

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

神経性胃炎・慢性胃炎に

太田漢方胃腸薬Ⅱ〈錠剤〉

医薬品

あん ちゅう さん か ぶく りょう
— 安中散加茯苓製剤 —

特 徴

太田漢方胃腸薬Ⅱ〈錠剤〉は、ストレスなどの原因により自律神経が乱れることによって起こる、神経性胃炎や慢性胃炎を改善する胃腸薬で、ストレスの多い現代社会に適しております。漢方処方の安中散にブクリョウ（茯苓）*を加えることによって、効きめを強化しました。また、胃アトニー（胃の機能低下）にもすぐれた効果をあらわします。小粒でのみやすい錠剤です。

※ブクリョウ（茯苓）：サルノコシカケ科に属し、主として松の根に発生する菌体です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関 係 部 位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

(2) 1ヶ月位服用しても症状がよくなる場合

効 能

やせ型で腹部筋肉が弛緩する傾向にあり、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけ、げっぷ、食欲不振、はきけなどを伴う次の諸症：

神経性胃炎、慢性胃炎、胃アトニー

神経性胃炎とは・・・

飲みすぎや食べすぎでもないのに胃の調子がおかしいという時は、ストレスによる場合が多いようです。ストレスが自律神経の失調をおこし、胃の働きが異常となり、胃痛、食欲不振、はきけなどの症状としてあらわれます。これを神経性胃炎といいます。

裏面に続きます

用法・用量

次の量を食間(就寝前を含む)又は空腹時に服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回
7～14歳	2錠	
7歳未満	服用しないこと	

※ 食間とは食後2～3時間のことをいいます。

＜用法・用量に関する注意＞

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成 分 1日量(9錠)中

安中散加茯苓末……………2,100mg

（下記生薬の混合末）
ブクリョウ(茯苓)……………500 mg
ケ イ ヒ(桂皮)……………300 mg
エンゴサク(延胡索)……………300 mg
ボ レ イ(牡蛎)……………300 mg
ウイキョウ(茴香)……………200 mg
シュクシャ(縮砂)……………200 mg
カンゾウ(甘草)……………200 mg
リョウキョウ(良姜)……………100 mg

安中散料加茯苓エキス………270mg

（下記生薬のエキス）
ブクリョウ(茯苓)……………810 mg
ケ イ ヒ(桂皮)……………486 mg
エンゴサク(延胡索)……………486 mg
ボ レ イ(牡蛎)……………486 mg
ウイキョウ(茴香)……………324 mg
シュクシャ(縮砂)……………324 mg
カンゾウ(甘草)……………324 mg
リョウキョウ(良姜)……………162 mg

(添加物)ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロタルサイト、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mg、セルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

日常生活でのご注意

上手に気分転換をして、
ストレスの解消を
心がけましょう。

暴飲・暴食をさけ、
嗜好品のとり過ぎに
注意しましょう。

十分な休養をとり、
規則的な生活を
心がけましょう。

包 装 (錠剤) 54錠

- ・ 太田漢方胃腸薬Ⅱ(錠剤)は他に、溶けやすくのみやすい散剤タイプの太田漢方胃腸薬Ⅱもあります。
- ・ この他、下記の姉妹品があります。目的に合わせてご利用ください。
飲みすぎ・胸やけ・胃のもたれに 太田胃散(缶)、携帯に便利な太田胃散(分包)
胃のもたれ・食べすぎに小粒でのみやすい太田胃散A(錠剤)
胸やけ・胃の不快感に水なしでのめる太田胃散チュアブル

＜お問い合わせ先＞

株式会社 太田胃散「お客様相談係」
電話：(03) 3944-1311 (代表)
受付時間／9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)



株式会社 太田胃散

東京都文京区千石2-3-2

<http://www.ohta-isan.co.jp/>